建設予定地は吉見町内とする

構成市町村間において

副市町村長および識見を有する 表者、 方で構成する建設検討委員会を 台意されています。 (おおあざおおくしあざなかさ 建設検討委員会からの提言に 協議会では、住民組織等の代 関係市町村の議会議員、 協議会は、建設予定地 周辺施

設も含め約5ヘクタールです。 必要となる敷地面積は、 ついて諮問いたしました。 組織し、建設予定地の選定等に んざい)地区」と決定しました を「吉見町大字大串字中山在 基づき、

> ながら、 ます。 まのご理解とご協力をお願いし てまいりますので、村民の皆さ する4町と連携、 適正なごみ処理を進め 協力を図り

けます。 http://www.town.yoshim

町のホームページでご覧いただ

会における協議の状況は、

吉見

なお、埼玉中部広域清掃協議

두

ご参照ください。 本文中の*印は用語の解説を ı.saitama.jp/

〇一般廃棄物処理熱回収施設 【用語の解説】 水、暖房等に有効利用するこ る熱エネルギーを、発電や温 ごみの焼却処理から発生す

○一部事務組合 理するために、協議により規 その事務の一部を共同して処 都道府県知事の許可を得て設 議決を経て、総務大臣または 約を定め、構成団体の議会の 複数の普通地方公共団体が

佚父村における放射能に関するお知

学校給食食材

で行うのが効率的であるとの観

小川地区衛生組合を構

村では、ごみ処理業務は広域

後は業務の運営を行います。

環境影響評価の実施、

設などの業務を担い、

施設稼働 施設の建 の地元住民との合意形成をはじ

施設整備のための調査設計

ける特別地方公共団体

4月に設置する予定です。 となる一部事務組合を平成27年

一部事務組合は、

建設予定地

整備やごみ処理業務の実施主体

協議会では、

熱回収施設等の

部事務組合の設置

とのできる機能を持つ施設

埼玉県による学校給食食材の放射性物質測定を、熊谷市・江南行政センターで行いました。現在のところ、 学校給食食材の安全性に問題ありません。

測定日 10月2日 【単位:ベクレル/キログラム】

品 目 核種名	きゃべつ	ながねぎ	じゃがいも	にんじん
ヨウ素 131	不検出<16.9	不検出<1 4.9	不検出<11.0	不検出<15.5
セシウム137	不検出<1 3.7	不検出<1 2.2	不検出< 8.9	不検出<12.4
セシウム134	不検出<1 4.7	不検出<13.4	不検出< 9.8	不検出<13.4

農産物等

分析機関:一般財団法人 日本穀物検定協会

> -般財団法人 埼玉県食品衛生協会 検査センター

埼玉県衛牛研究所

5工水南工67567					
		放射性物質(ベクレル/キログラム)			
品目	採 取 日	放射性セシウム	放射性セシウム	放射性セシウム	
	結果判定日	1 3 4	1 3 7	計	
ミカン	10月 7日	< 5.3	< 5.6	_	
	10月 9日				
米	9月 9日	< 3.7	< 4.7	_	
(玄米)	9月11日	\ 3.1	4.1		
ブルーベリー	7月25日	< 4.1	< 4.4	_	
ブルーベリー ジャム	8月 5日	4.1	4.4		
	1 0 0				

(注) 「 $< \bigcirc \bigcirc$ 」とは、検査機器で測定できる検出限界値($3.7 \sim 5.6$ bq/kg)未満であることを示す。